

「農泊インバウンド受入促進重点地域」の選定について

農泊地域へのインバウンド受入促進に向けた課題

□ 農泊地域におけるインバウンド受入環境整備

- ・ 必要な知見の不足
- ・ 訪日外国人に対応できる人材の不足
- ・ Wi-Fi設備や洋式トイレ等のハード面での整備の不足 等

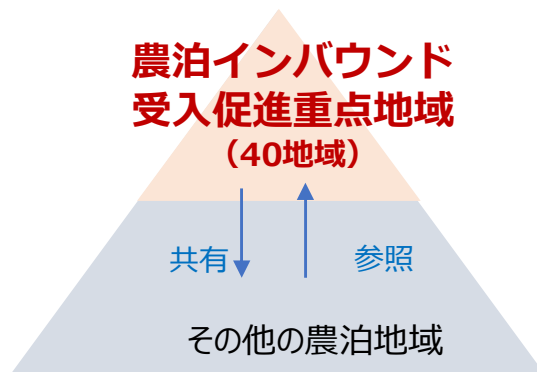
□ ターゲットに向けたプロモーション

- ・ ターゲットに対応した適切な媒体・手法による宣伝ノウハウの不足
- ・ 在外旅行業者等とのコネクションの不足
- ・ 農山漁村への訪問を希望する旅行者とのマッチングの機会不足 等

農泊インバウンド受入促進重点地域の選定

- 農泊地域へ公募を行い、①協議会の運営体制、②インバウンドの受入拡大に向けた目標・計画、③提供するコンテンツ等を総合的に審査しインバウンドの受入を積極的に推進していく **40地域を「農泊インバウンド受入促進重点地域」に選定**。
- 農林水産省及び関係機関と連携して「農泊インバウンド受入促進重点地域」へ支援することを通じて農泊地域へのインバウンド誘客体制を抜本的に強化する。

農泊インバウンド受入促進重点地域への支援



関連機関とも連携して、

- ①農山漁村振興交付金（農泊推進型）による追加的な受入体制整備を令和6年度は15地域へ支援
- ②重点地域の宿泊・食事・体験コンテンツ等を紹介する特設webサイトやデジタルパンフレットによる情報発信、海外旅行会社等との商談会やモニターツアー等による海外向けプロモーション
- ③観光庁「地域観光新発見事業」について、重点地域を勘案して採択
- ④JNTOによる海外向けプロモーション 等の支援を実施。

農山漁村地域へ更なるインバウンド受入の実現へ